地域自立支援協議会会議記録＜代表者会議・定期連絡会・専門部会＞　（第1号様式）

開催日	H25.2.7(木)15:00～17:00　南海1階
参加機関・担当者	中村特別支援学校:田中氏 児相:夏目　菜穂子氏 南区:石坂氏 南海:逸見 欠席>上菅田特別支援学校:鍋田氏 欠席>こども医療:河野　恵美氏
主な議題	第三回重心分科会 1、事例検討 2、次年度の活動について 3、その他　連絡事項
会議記録	**1、事例検討** 母子家庭に超未熟児が生まれた場合、どういった支援が想定されるか？という点で意見交換をしている。 《内容》 ・病院側が在宅での育児の目途が立つまで受け止めてくれることが前提。 ・本児の障害状況や母親の見立てなど医療側で判断したことを、しっかりと母親に伝えていくことが肝要。 ・乳児院や重心施設などに一時的に預け、世帯に育児能力が備わってから母子を再統合させるといことも可能では？ ・育児をするのであれば、一時は母子寮などに入り24時間相談できる体制で見守りをしてもらい、母子の成長をみて退寮するという方法も検討できるのではないか？ 上記のように、医療側の体制や考え方についてと、母子での生活を前提とした意見交換が行われている。 **2、次年度の活動について** 情報提供として、児相の体制変更や子ども家庭支援課に業務移管がある事など、児童福祉法に移行してからの体制についての情報交換がなされている。 次年度の活動については、子ども家庭支援課の参加を促し継続して、さらに児相の参加も打診していくこととなった。その上で、重心分科会は現状通りの活動を継続していくこととなった。 **3、その他　連絡事項** 次回は4月25日(木)(平成25年度、第一回として)に実施の予定。内容は事例検討と会の運営についての意見交換を実施の予定。
今後の課題	事務局として、次年度の重心分科会に児相と子ども家庭支援課の参加を呼び掛けていくこととなっている。